

## 2022年度 看護部現任教育計画表

コース		対象	目 標	評価方法
基礎	勤労学生	准看護師 1年、2年	基本的な看護実践ができる	・技術チェック
	基礎Ⅰ	1年目	①社会人・専門職業人としてのマナーを身につける ②安全・感染管理の基本的な考え方・共通技術を習得する ③看護実践に必要な基本的な知識・技術・態度を習得する新人研修制度のプログラムに準じる。	・技術チェック ・フィードバックシート ・テスト
	基礎Ⅱ	2年目	①看護過程の展開ができる。 ②基本的な看護技術の実践ができる。	・技術チェック
	基礎Ⅲ	3年目	①プリセプターシップを理解する。②ICU研修を通して急性期の看護技術を習得する	・ICU評価表
実践	IVナース	ラダーⅠ以上	①静脈注射に関する安全管理が実践できる ②静脈注射に関する感染管理が実践できる ③薬剤の知識について理解し、延べられる ④中心静脈カテーテル（皮下植え込み中心静脈ポートを含む）に関する基礎知識と技術を学び実践できる	・レポート ・技術チェック ・確認テスト
	皮膚・排泄ケア （褥瘡予防）	ラダーⅠ以上	①皮膚・排泄ケアの基本的知識・技術を身につける。 ②褥瘡予防が実践できる。	・レポート ・技術チェック
	緩和ケア	ラダーⅠ以上	看取りの看護	・レポート ・技術チェック
	感染管理	ラダーⅠ以上	院内感染の予防と対策を理解し、感染予防の技術を習得する	・レポート ・技術チェック
	院内救急対応	ラダーⅠ以上	患者が急変した際に、救急・急変時の看護ができる	・レポート ・技術チェック
	人工呼吸器 院内認定	ラダーⅠ以上	人工呼吸器・呼吸理学療法の知識・技術を習得する （eラーニングを基本に自己学習して参加）	・レポート ・技術チェック ・確認テスト
	口腔ケア	ラダーⅠ以上 （リハスタッフ）	①口腔ケアの基礎知識・技術を理解することができる。 ②口腔ケアを実践することができる	・レポート ・技術チェック
	退院支援 （2年年目）	ラダーⅠ以上	退院支援に必要な知識を習得し、退院支援の中心となり退院支援を行うことができる	・レポート ・確認テスト
	認知症看護	ラダーⅠ以上	①認知症及び認知症ケアについての基本的知識がわかる。 ②認知症症状のある患者に対して、適切な援助・指導ができる。	・レポート
	臨床指導者	ラダーⅠ以上	①実習指導の基礎となる教育的素地を養う。 ②自己の看護実践を振り返り、看護観を深める。 ③看護基礎教育における臨地実習の位置づけと目的を知る。 ④臨地実習の内容と効果的な指導方法を知る。 ⑤臨地実習における指導－学習過程への参加を通して、実習指導の実際を知る。 ⑥実習指導の実際を振り返り、自己の課題を見つけ、指導者像を描けるようにする。	・レポート
	心不全看護	ラダーⅠ以上	目的①心不全看護における基礎的知識を習得する。 ②心不全患者のアセスメントを行いケアに活かす。 目標①心不全（循環器疾患）の動向が理解できる。 ②心不全の病態生理・検査・治療が理解できる。 ③心不全の生活支援ができる。	・確認テスト ・レポート

## 2022年度 看護部現任教育計画表

コース		対象	目 標	評価方法
管理	リーダーシップ I (2年目)	リーダーⅡ以上	①看護専門職として実践モデルとなり、幅広い視野で予測的判断のもと看護実践ができる。 ②自らに期待される役割（能力・要素）を理解し、業務を円滑に遂行するため主体的に取り組むことができる。 ③患者ケアや業務において、改善提案が多職種との連携ができる。 ④改善実践報告が出来る（2年目）	・レポート
	リーダーシップ II	リーダーⅡ以上 リーダーシップⅠ修了者	①病院・病棟の方針・課題を理解し行動できる。 ②部署の現状・課題について、主体的な改善提案を行い関係職種と連携し実践できる。 ③委員会やPJ等メンバーとして役割遂行ができる。	・レポート
	管理Ⅰ	主任	①看護専門職として必要な管理に関する基本的知識・技術・態度を習得する。 ②組織的看護サービス提供上の諸問題を客観的に分析する能力を高める。	・レポート
	管理Ⅱ	師長	①中間管理者の求められる基本的責務を遂行するために必要な知識・技術・態度を習得する。 ②施設の理念・看護部の理念と整合性を図りながら担当部署の目標を設定し、その達成を目指して看護管理課程が展開できる能力を高める。	・レポート
共通	看護必要度	看護部全員	①看護必要度の基礎を理解し、入力方法を入力の基本を習得する。 ②看護必要度の記録が適切にできる。	・レポート ・テスト
その他	看護補助者研修（主任会）	NA・ク ラーク	①看護職員としての倫理感をもつ。 ②基本的技術を実践できる。 ③看護職員としての接遇を実践できる。	・テスト
	復帰者・中途採用（看護部教育担当）	復帰者	当院職員としての心構えと基本的知識を理解し、日常業務に支障をきたすことなく遂行できる。	/